

東の風



やさしく
かしこく
たくましく

No.42

平成29年8月21日(月)

文責：園田

学校教育目標：心豊かに 自ら学び たくましく生きる子どもの育成

夏休みも・残り10日間!



暦の上ではもう秋となります。今年はまさに猛暑でしたが、(平戸は他地域より気温が4~5度程低いことが多かったですね)ここ最近はちょっとだけ、ほんの少しですが過ごしやすくなったような気がしますね。

子ども達はこの夏休みで、故郷の自然に親しみ、普段会えない人たちと出会い、普段はできない多くの体験を積んでいることと思います。

8月9日発行の学校便り41号で「ひとは夏、育つ!」と書きました。近所の人や親戚の人から、そして今日、登校し担任の先生から、「大きくなったね。」「たくましくなったね。」と言われたりしたのではないのでしょうか。随分と日焼けした子ども達のその顔には、自らの成長への大きな自信が感じられます。

さて、そんな夏休みも残り10日間。子ども達、そして保護者の皆様はどう感じていますか?

「あと10日しかない。」と感じていますか?
「まだ10日もある。」と感じていますか?

10日という日数は、決して少ない日数ではないと思います。今年5月のゴールデンウィーク。5月3日(水)~5月7日(日)は連休でしたが、その嬉しいゴールデンウィークの2回分の日数なのです。1週間、毎日休んで、さらに3日間も休めるとしても10日間って長いですよ。

さあ、子ども達に残されたこの夏休み最後の10日間。2学期に向けこの10日間の過ごし方が大切です。この過ごし方で、9月からの学校生活が充実したものになるか、ついていくのがやっとの苦しい日々になるかが決まります。

☆生活リズムや生活習慣が乱れたり、崩れたりしている人は早く元に戻しましょう。

☆宿題や夏休みの作品作りが終わってない人は、計画をやり直して、必ず、仕上げましょう。

途中でいい加減に投げ出してしまうと、なんでもすぐ諦めてしまう悪い癖がついてしまいます。

「ちゃんとできた。」「頑張れた。」「計画通りにできた。」という完成の喜びは、「次も、今度もまた頑張ろう!」という「新たな意欲」へと繋がります。

☆最後に、何か心配なことがある人や困っていることがある人はいないでしょうか。もし、そんな人がいたら、自分一人で悩んでいないで、先生たちに相談してください。

10日間という時間は変わりません。誰にでも同じ時間です。

そこで

「あと~しかない。」と考えるか。
「まだ~もある。」と考えるか。

要は考え方次第。その考え方の違い、物事の捉え方の違いが大きく行動に影響します。

本校では後者「まだ~もある。」という考え方ができる子どもに育てたいと思います。

9月の行事予定

- 1日(金) 第2学期始業式
- 3日(日) 田平町内子ども相撲大会(八幡相撲場)
- 4日(月) 給食開始・体位測定・委員会活動
- 5日(火) 体位測定
- 6日(水) 夏休み作品展(12日迄)
- 8日(金) 授業参観・懇談会
- 9日(土) 2年生学年PTA活動(昆虫自然園)
- 11日(月) クラブ活動
- 14日(木) 修学旅行(6年:佐賀・長崎方面)
- 15日(金) 修学旅行(6年:佐賀・長崎方面)
- 17日(日) おやじ心の会活動(クスノキ柵作成等)
- 25日(月) 代表委員会
- 26日(火) 教育相談
- 27日(水) 教育相談
- 29日(金) 教育相談

